



種ショウガを植えるなんぶ里山研究会のメンバー

＝南部町万沢

# ショウガ産

## 放棄地活用



市川 和貴  
上田康太郎  
(0556)22-5431, 5432  
FAX 22-1797

した地域活性化策を検討して

かわの「生涯生産部会」による、出荷量は1990年代後半に約50トあったが、2016年は約2トに落ち込んだ。同会は、「特産品のイメージを取り戻したい」とショウガの栽培を決めた。昨年5月

土砂災害訓練をした。6月の土砂災害防止月間に合わせて行い、住民ら105人が参加した。町のハザードマップで土砂災害警戒区域に指定されている同地区が、集中豪雨にあつたと想定。住民は防災無線や消防団などの



呼び掛けで、自宅から同町大塚の道林ふれあいプラザへのを学んだりした。のメッセージを録音、再生できるNTT東日本の「災害用伝言ダイヤル(171)」を使った訓練

# ちびっ子珠算 3冠達成

珠算競技大会で全3部門を制覇した村松由菜さん(市川三郷町印沢)

市川三郷町の市川小4年、村松由菜さんは、第37回ちびっ子珠算競技大会(甲府商工会議所、日本珠算連盟県支部主催)で、全3部門を制した。同支部によると全制覇は6人目。村松さんは「まさか全部門で優勝できると思っていなかったの、うれしかった」と話す。

大会は小学3年生が対象で3月5日に甲府市内で行われ、連盟に所属する14教室の77人が出場。掛け算、割り算、見取り算、見取り暗算の4種目

## 村松さん(市川小4)「10段めざす」

で正確さを競う「総合競技」と、「読み上げ算」、「読み上げ暗算」の3部門で競った。村松さんは「手応えはあまりなかった」というが、総合競技は70問を全問正解、他の2部門も不成績で、全ての部門でトップだった。

村松さんは幼稚園の年長のときに4歳上の兄の影響でそろばんを始め、週4、5回のペースで同町の市川珠算教室(遠藤ちよ子塾長)に通っている。遠藤塾長は村

松さんは他の参加者と比べて、問題を解くスピードにさえ、正確さを兼ね備えている」と評価する。現在は珠算1級で、6月25日に行われる検定試験で2段の合格を目指している。村松さんは「ま



ずは2段に合格して、いずれは県内でまだ誰もいない10段合格を目指している。」と話している。